

ロジスティクスのあるべき姿の実現に向けて

ビジネスの世界において、企業がグローバルな競争に勝ち抜くためには、豊かな生活の実現に資する新しい価値の創造とともに、効率のよい生産活動と、原材料の調達から最終消費者に至る円滑な物資供給の同期化、すなわち、ロジスティクスの高度化が、非常に大きな経営課題となります。

さらに、広く地球の環境問題に目を転じると、世界人口の増加、食糧の不足、エネルギーの枯渇等、人類は今、多くの深刻な問題に直面しています。この点においても、無駄なく、効率的に、生産と消費を結ぶロジスティクスが果たす役割は、極めて重要になってまいります。

こうした認識のもと、私ども、日本ロジスティクスシステム協会（略称：JILS）は、1992年6月に、高い志を持つ産学官関係者が一同に会し、当時の通商産業省（現：経済産業省）・運輸省（現：国土交通省）の共管により、会員制度に支えられた社団法人として創立されました。

以来、当協会は、ロジスティクス・物流に関する公益法人として、我が国産業の発展と国民生活の向上及び国際社会に寄与することを目的に、活動しております。ロジスティクス・物流をめぐる現状を把握、課題を整理し、ロジスティクスのあるべき姿を示しつつ、さまざまな課題を解決するべく、調査研究、人材育成、展示会、普及振興等の事業領域において、ロジスティクスの高度化を推進して参りました。

現在、経済はグローバル化が進展し、個人の消費ニーズが多様化するなど、状況は刻一刻と変化をしています。さらに、物資の供給サイドにおいては、物流を担う労働力の不足、輸送効率の悪さ、小口配送など、深刻な問題を抱えています。また、需要サイドを考えた場合、海外をマーケットとしてとらえ、従来の工業製品のみならず、農産物等も積極的に需要を喚起しなければなりません。こうした経済環境をふまえつつ、社会全体としては、製造業、物流業、流通／サービス業を核とする「造る」「運ぶ」「売る」を結ぶサプライチェーンのなかに、IoTやビッグデータ、人工知能といった新しい技術を組み入れ、人やモノ、そして、それぞれのプロセスをつないで新しい価値を生み出す改革である、「バリューチェーン・イノベーション」を、力強く推進する必要があります。

当協会は、ロジスティクス・物流のあるべき姿の実現に向けて、ロジスティクスの全体最適化、企業間連携の促進、グローバル化・社会の構造変化への対応等といった活動を継続しております。我が国の産業競争力強化のため、また、次世代が安心して暮らせる世界の実現のために、ぜひ当協会の活動に参画していただき、会員の皆様と共に知恵を絞りながら、これからのロジスティクスのあるべき姿を実現して参りたいと考えております。

公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
会長
遠藤 信博
（日本電気 株式会社
代表取締役会長）



公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）は、ロジスティクスのナショナルセンター（国内唯一のロジスティクス専門機関）として、企業の生産性向上に寄与するとともに、多くの企業の連携・協働によって社会共有価値を創出し、持続可能な発展を目指します！！

JILSの ミッション

ロジスティクスの高度化と普及推進を通じた、わが国産業界の発展と国民生活の向上、国際社会への貢献

JILSの 活動領域

- ロジスティクスに関する調査・研究
- ロジスティクスシステムの普及・提言活動
- 体系的な人材教育の実施
- 海外関係機関との情報交流 など

ロジスティクスとは…

物流の諸機能を高度化し、調達、生産、販売、回収などの分野を統合して、需要と供給との適正化を図るとともに顧客満足を向上させ、あわせて環境保全、安全対策などをはじめとした社会的課題への対応を目指す戦略的な経営管理

産業界が抱えるさまざまな課題



ロジスティクスの課題解決に向け、 JILSが提案する7つの指針

01 ロジスティクスの統合管理による 全体最適化・競争力強化

調達物流、需給管理、製品・包装設計などを含めた連携・統合により全体最適化を実施し、ロジスティクスベンチャリストの育成や、物流コスト・KPI管理などの経営情報の整備を行います。

02 サプライチェーン効率化のための 企業間連携の促進

販売、需要、在庫、物流ステータスなどの情報共有と取引条件の合理化によりサプライチェーンの効率化を図ります。

03 サプライチェーンのグローバル化 への対応

管理組織の国内・海外一体管理への転換、人材グローバル化等の、ロジスティクスマネジメントのグローバル化を推進いたします。

04 国内物流量減少等の社会構造変化 への対応

「量から質へ」の転換や高付加価値サービスの提供、企業間連携による効率化など、持続可能な社会の発展を目指します。

05 情報化社会への対応

情報システム、自動認識技術の活用や最適化により、情報環境の変化に対応した物流サービスや物流システムの活用を行います。

06 リスクマネジメントへの対応

自然災害、テロ、犯罪等のリスクに対し、企業連携、調達分散、官民協力などによって対応します。

07 環境問題・CSR等への対応

省エネ対策、環境負荷軽減、法令順守、在庫等会計情報の正確性・トレーサビリティ確保などを支援します。

ロジスティクス高度化へのステップ

- 1 物流レベルでの対応** ロジスティクス・物流部門における業務改善
- 2 ロジスティクスレベルでの対応** 調達・企画設計・生産・販売部門等との連携による取り組み
- 3 サプライチェーンレベルでの対応** 原材料の調達先から最終顧客まで含めた連携による取り組み

企業価値向上のための JILSが提供する課題解決の場

会員メンバーとの情報交流、 ヒューマンネットワークの構築



テーマ別／業界別研究会
・食品ロジスティクス研究会 ・ロジスティクスシステム研究会
・物流子会社懇話会 など

経営戦略や最新のロジスティクス高度化 事例などの情報収集



講演会
・ロジスティクス全国大会 ・ロジスティクス関西大会
・中部ロジスティクス講演会 ・九州ロジスティクス講演会 など

調査結果やデータベースの 活用による自社課題の分析・把握



調査／研究
・物流コスト調査 ・ロジスティクス経営指標調査 など

ロジスティクスの専門知識やマネジメント技術の習得



資格認定講座／テーマ別セミナー
・物流技術管理士資格認定講座 ・ロジスティクス経営士資格認定講座 など

経営の効率化に向けたロジスティクス改革の推進



企業別研修／コンサルティング
《企業の個別ニーズに対応したオーダーメイドの教育プログラム》

優れたロジスティクス活動の顕彰



表彰制度
・ロジスティクス大賞 ・物流合理化賞

ロジスティクスに関する最新の機器・ システム・サービス等を広く産業界にPR



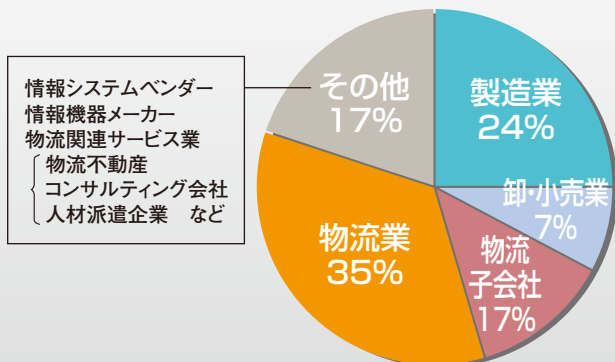
展示会事業
・国際物流総合展 ・ロジスティクスソリューションフェア

日本ロジスティクスシステム協会(JILS)の会員企業は製造業、物流業、流通業などで構成されています。ロジスティクスに積極的に取り組む各業種・業界の代表的な企業が参加し、情報交流、情報収集、そしてビジネスチャンス拡大など様々なシーンに活用されています。この機会にぜひご入会をご検討ください。

入会にあたって

Q どのような企業が会員?

JILS会員構成
(会員数859社 2016年7月時点)



Q 入会することの意義は?

- **公益的活動の推進**
社会全体の物流効率化、環境対応、安全・CSR・リスクマネジメントの推進などに参画。
- **社外リソースの有効活用**
専門的人材育成・能力開発等に当協会の事業を利用可能。
- **情報交流・最新動向入手**
研究会・大会への参加等を通じた情報発信・情報収集およびヒューマンネットワークの構築。
- **PR・情報発信**
自社の取り組みを社会にアピールするとともに、会員相互の交流を通じて、会員企業にPR。

Q 入会の具体的な特典は?

- 各地新春交流会、総会、研究会など交流の場への参加
- 機関誌の無料配布(年4回、1口3冊)
- 各種情報サービス(メールマガジン、冊子等)
- 当協会主催展示会の出展料優遇、入場券の無料配布
- 教育プログラム・各種講座・協会主催イベントの参加割引

例えば、物流技術管理士資格認定講座受講料は…

会員	450,000円 / 1名
会員外	550,000円 / 1名

※受講料は税抜き価格です。
※受講料は2016年7月時点のものであり、変更となることがあります。

Q 会員の種別は? 会員になるための費用は?

講座、イベント等の事業利用は法人会員企業に所属する社員全員に割引が適用されます。

	正会員(法人)	正会員(個人)
入会金	¥10,000	¥10,000
年会費	¥120,000	¥30,000

※年会費は1口(1社3名までの登録)の場合。
※正会員(個人)は、法人以外の方で、教育機関・研究機関・公的機関に所属する方や個人コンサルタントなどです。

Q 入会の手続きは?

同封の入会申込書に必要事項を記入の上、郵送してください。

貴社

入会申込書にご記入いただき、貴社の事業案内をそえて、JILSへご郵送ください。

JILS

- ご登録手続きを行います。
- 初年度分のご請求書を郵送いたしますので、お振込み手続きをお願いいたします。

ご入会手続き完了

※入会申込書は電話、または当協会ホームページの「問い合わせ」ページよりご請求いただくこともできます。

機関誌



正会員(法人)の場合、ご登録者(1社3名まで)に機関誌を無料配布。